2025年６月５日

各　位

会社名　　株式会社イーディーピー
代表者名　　代表取締役社長　藤森　直治
（コード番号：7794、東証グロース市場）
問い合わせ先　代表取締役副社長　兼　総務部長　髙岸　秀滋
（TEL　06-6170-3871）

（開示事項の経過）当社及び当社子会社による子会社（孫会社）設立に関するお知らせ

当社は、2024年８月９日に開示いたしました「当社及び当社子会社による子会社（孫会社）設立に関するお知らせ」に関し、下記のとおり設立が完了し、事業を開始したことをお知らせいたします。なお、確定に伴う変更箇所には下線を付しております。

記

１．設立の目的

当社はLGD（Laboratory Grown Diamond：人工宝石）を製作するための原料である種結晶を主力商品として販売してきました。2023年３月期の第４四半期から明確となりましたこの市場の大幅な変化に対し、2024年１月に当社100％子会社のエス・エフ・ディー株式会社（以下「SFD」といいます。）を設立し、この分野での商品を多角化する方針としました。具体的には、加工前のダイヤモンド原石、加工した宝石及び宝石を加工した装飾品を製造、販売いたします。

宝石の販売は、日本においてはSFDが担当しますが、LGDの大消費地である欧米における販売拠点を作ることが必要と考えています。この営業活動のためにベルギーのアントワープに現地法人を設立することとしました。

アントワープは世界的なダイヤモンド宝石売買の集積地で、多数の関係業者が取引を行っています。SFDが製作した宝石をこの地で販売し、その宝石が加工されて宝飾品となって消費者に渡ることになります。アントワープは、宝石の輸出入に対して税制面から優遇措置を講じており、取引のやり易さから多数の宝石や宝飾品の取引が行われています。

当社はこの現地法人を核にして、欧米での宝石の販売を進めると共に、LGDビジネスの最新情報を入手して、ビジネス戦略を構築する所存です。この現地法人は、手続きが完了し事業を開始しましたので、本年度からSFDの売上の一部を担って行きます。

２．設立する子会社（孫会社）の概要

（１）　名　　称	SFD Antwerp VB
（２）　所　在　地	ベルギー・アントワープ市
（３）　代表者の氏名	藤森　直治

（４）	事　業　内　容	ダイヤモンド応用製品の輸出入、開発及び販売	
（５）	資　本　金	200,000ユーロ	
（６）	設　立　年　月　日	2025年３月５日	
（７）	大株主および持株比率	当社　45%、SFD　55%	
（８）	上　場　会　社　と 当該会社との間の関係	資本関係	当社が45%を直接出資し、当社100%子会社であるSFDを通じて55%を間接出資する子会社（孫会社）として設立いたしました。
		人的関係	当社の代表取締役社長が、子会社（孫会社）の代表者を兼務しております。
		取引関係	子会社（孫会社）が販売する宝石及び宝飾品は、SFDやSFD India Private Limitedが製作する計画です。

３．エス・エフ・ディー株式会社の概要

（１）	名　称	エス・エフ・ディー株式会社
（２）	所　在　地	大阪府茨木市島四丁目26番６号
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　藤森　直治
（４）	事　業　内　容	ダイヤモンドの応用製品の開発、製造、販売
（５）	資　本　金	60,000千円
（６）	設　立　年　月　日	2024年１月16日
（７）	大株主および持株比率	当社100%

４．日程

（１）	取締役会決議日	2024年８月９日
（２）	設　立　年　月　日	2025年３月５日
（３）	事　業　開　始　日	2025年６月５日

なお、2024年８月９日に「当社及び当社子会社による子会社（孫会社）設立に関するお知らせ」にてベルギーのアントワープに子会社を設立する決議を行ったことを開示し、その後早期に事業を開始すべく鋭意準備作業を続けてまいりましたが、事務所の内装工事が想定以上に遅延したことに加え、ベルギーでは、ダイヤモンド関連企業の銀行口座開設について、非常に厳しい審査と複雑な諸手続があるため、相当の時間を要しました。漸くSFDからルース送付し、販売することが可能となりました。

５．今後の見通し

SFD Antwerpの営業開始につきましては、2025年５月13日に公表いたしました「2025年３月期　決算短信〔日本基準〕（連結」及び2025年５月27日に公表いたしました「（再訂正・数値データ再訂正）「2025年３月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部再訂正について」の2026年３月期連結業績予想におりこんでおります。

なお、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上